


通信 **ともに** **第42号**

発行者/認定NPO法人ともに
 住所 〒044-0053 虻田郡倶知安町北3条西2丁目
 でんわ (0136) 55-5828
 FAX (0136) 55-5829
 Eメール info@npo-tomoni.com
 公式ホームページ http://www.npo-tomoni.com
 公式ブログ http://blog.canpan.info/npotomoni/


2016年11月21日発行

赤い羽根共同募金 今年もカフェで協力しています



今年も赤い羽根共同募金の季節がやってきました。10月上旬の金毘羅まつりで街頭募金に立つ予定でしたが、悪天候のため残念ながら中止になってしまいました。現在はコミュニティカフェわっくわくレジ横に募金箱を設置しています。12月いっぱいまで置いていますので、カフェや買い物の際にご協力をよろしくお願いいたします。

あの人を、すべての人を、支えたい。
 赤い羽根共同募金は、あなたの町の子供たち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動に役立っているほか、地震や豪雨等による大規模災害発生時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも立ちまわります。今年も10月1日から、70日間の共同募金運動が始まります。みなさまのご協力をお待ちしております。



講演会・研修会活動 こころのルネッサンス～当法人も後援



10月1日と2日の2日間、NPO法人MiMaTa主催で当法人が後援している第12回こころのルネッサンスが開催されました。

今年は「現在を生きぬくコツ」と題し、1日目は北海道医療大学教授の向谷地生良氏を講師として当事者研究をたっぷり学びました。当事者研究とは自らの「生きづらさ」を自己研究することで自分を助ける方法です。今回は「断酒に向かって心が動いた瞬間」をテーマに断酒に至った過去から現在、そして今後のことを話し合いました。向谷地先生の話の引き出し方に、会場は活発な意見が交わされました。


2日目は障がいを持っている方や支援をしている専門職の方、そして学校で当事者研究をしている高校生など6人が、日ごろの研究の成果を発表しました。

主催者の方は「当事者研究は精神疾患のある人だけでなく、一般の人でも試してみる価値はあると思う。倶知安など地方でもその動きが広がってほしい」と話していました。

精神科医 土田正一郎の

診察室で考えていること(仮)

その31 **タイヤの形**



タイヤは円形である、と言い切ったら間違いではない(と思う)。しかし、「タイヤは円形でなければならない」となると、ちょっとだけ立ち止まって見るのも悪くはない。地球の常識はそれくらいにして、三角のタイヤがあってもいいかもしれない、夜空に浮かぶ数多の恒星の衛星にいる生命体は四角のタイヤを使っていると夢想するのもまた楽しい(どう使いこなしているかは、難しい)。ただ私の常識的立場としては、そんなタイヤだったら、地球上では走りにくいだろうなと思うくらいに留めておきたいものだ。 ともに顧問(自称)

各事業報告～10月末現在

- ◆障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい 契約/移行4人、継続B19人 見学/8人 体験/0人
- ◆グループホームよろこび 利用者/20人(定員21人) 見学/1人、体験/0人
- ◆法人会員 正会員21人、賛助会員 団体3 個人89人
- ◆寄付物品 食品(米、ぶどう)、牛乳パック
- ◆今年度寄付金 のべ2団体11人 492,000円
- ◆講師派遣 北海道精神障害者社会福祉事業協議会 職員研修会(小樽市 みた 10/29)

編集後記

土田先生がタイヤネタだったので私も。北海道は例年より1か月早い雪と低温でした。夜は道路が凍結するので、スタッドレスタイヤでも慎重な運転をする必要があります。特に道路が濡れているだけに見えるブラックアイスパーン*4は本当に気をつけてください!(かわさき)

今月の一枚



ハロウィンのニセコ駅*1

(10月27日撮影)

寒さの中の熱闘 第1回ともにカップ～読売新聞にも記事掲載

10月30日、旧倶知安町立東陵中学校体育館で「第1回ソーシャルフットボールともにカップ」を開催しました。札幌からソーシャルフットボールの強豪である「リベルダージ北海道」「精神障害者スポーツサポーターズクラブ」の2チーム、小樽から「ふおれすと」が参加。倶知安勢は「K.S.C. Juntos」を含む4チーム、合計8チームが優勝を目指してプレイしました。季節外れの降雪で寒い会場でしたが、観戦者の熱い声援を受け熱い試合内容で盛り上がりました。

読売新聞倶知安通信員の方がコープ掲示板を見て取材に訪れ、後日「後志よみうり」に記事が載りました(写真左下)。また大会の様子を記したブログには一日で普段の3倍のアクセスがあり、高い関心があることを感じました。大会の内容と最終順位は次のページをごらんください。



優勝監督 K.S.C. Juntos United の藤澤友斗さん(大会実行委員)

チームで統一した練習が取れなかった中、優勝できたことはよかった。大会としても次につながるものになった。Juntosは地域のチームとどんどん対戦していきたいので、声をかけていただけたら嬉しいです。

K.S.C. Juntosの若松哲広選手

今回勝利できなかったのが心残り。週一回のチーム練習とは別に自主トレを積み重ね、個々の能力を高めていきたい。

フットサル審判員で審判長を務めた加藤さん(講評より)

今大会をきっかけにソーシャルフットボールを発信し広めていきたい。地域の少年団や社会人チームと交流ができるように働きかけたい。

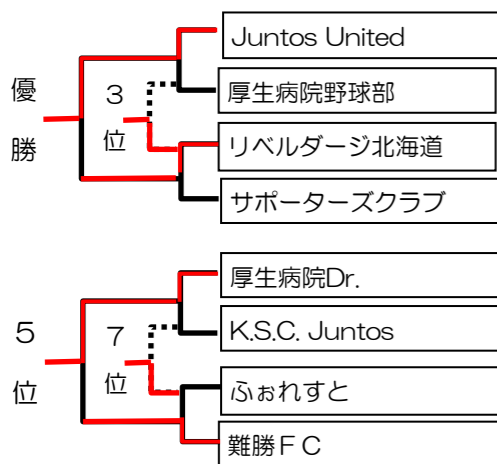
ともにカップ 結果詳細

グループステージ

グループA			
	グループA	勝敗	勝点
1位	K.S.C. Juntos United	3勝0分0敗	9
2位	北海道精神障害者スポーツサポーターズクラブ	2勝0分1敗	6
3位	倶知安厚生病院Dr.チーム	1勝0分2敗	3
4位	難勝FC	0勝0分3敗	0

グループB			
	グループB	勝敗	勝点
1位	リベルダーシ北海道	3勝0分0敗	9
2位	倶知安厚生病院野球部	1勝1分1敗	4
3位	ふおれすと	1勝0分2敗	3
4位	K.S.C. Juntos	0勝1分2敗	1

決勝トーナメント



- グループ1位と2位が上位トーナメント、3位と4位が下位トーナメントにそれぞれ進出した
- 敗れたチーム同士はそれぞれ順位決定戦に回る

最終順位

1位	K.S.C. Juntos United (倶知安町)
2位	リベルダーシ北海道 (札幌市)
3位	北海道精神障害者スポーツサポーターズクラブ (札幌市)
4位	倶知安厚生病院野球部 (倶知安町)
5位	倶知安厚生病院Dr.チーム (倶知安町)
6位	難勝FC (倶知安町)
7位	ふおれすと (小樽市)
8位	K.S.C. Juntos (倶知安町)



準決勝 リベルダーシ北海道対精神障害者スポーツサポーターズクラブ、ボールをめぐる激しい競り合い



7位決定戦、ふおれすと対K.S.C. Juntos 強烈なシュートを止めるJuntosキーパー



決勝のJuntos United 対リベルダーシ北海道。後半4分、勝利を決めたUnitedの先制ゴール



表彰式、小林理事長より優勝したJuntos Unitedに表彰状が手渡された。



60人あまりが参加したともにカップ。熱戦のあとの記念撮影。闘い終わって表情も晴れやか。

障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい

アビリンピック*3北海道観戦記



10月15日札幌市の「ポリテクセンター北海道」で開催された北海道障害者技能競技大会（通称「アビリンピック」）を利用者6人と職員2人で見学しました。

競技は喫茶、ビルクリーニング、データ入力、ワープロ、オフィスアシスタントの計5種目で、それぞれ日ごとの活動成果を競いました。

今回の見学は、仕事の厳しさとともに参加選手が自己実現に向けてがんばっている姿を見て感じてもらうことが目的です。見学した利用者は各競技を熱心にみて回り、選手の真剣な姿を間近で見えていました。見学後に感想を書いてもらったので抜粋して掲載します。

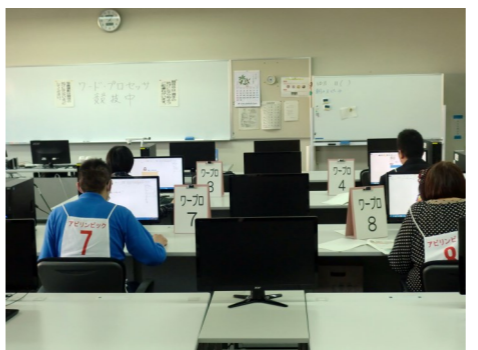
- K. Hさん…どの会場も大きな緊張感で、その中でできる選手はすごいと思った。
- S. Mさん…選手は終始笑顔で接客しているのが印象に残った。私もいつかでてみたい。
- Y. Mさん…選手によって効率か安全か、優先しているものの違いを感じた。
- M. Nさん…障がいがあっても好きなことや得意な分野で仕事ができるのは幸せだと思った。
- M. Oさん…技術はもちろん、安全性も守るためには相当な訓練が必要だなと感じた。
- H. Uさん…カフェが参考になった。私も自然な話し方ができるようになりたい。



ビルクリーニング
掃除の早さ、正確さはもちろん、入退場時のマナーも審査していた



喫茶サービス
1グループに接客する規定競技と複数グループの自由競技をおこなう



ワープロ入力
「ワード」を使い文章の入力、イラストの配置などの正確さを競う



オフィスアシスタント
書類三つ折り、あて名シール貼り、封筒仕分けなど

さやあかね ご注文ありがとうございました…ごめんなさい完売しました！



ワークショップようてい農業部のじゃがいも「さやあかね」は、昨年の倍作ったのですが注文が続々とあり、在庫切れとなったため注文の受付を終了しました。

倶知安町内の農家の方が「知らない種類なので食べてみたい」と購入してくださったり、町外からも「農薬を使ってないのはいいいね」とたくさんのご注文をいただきました。これから注文しようと考えていた方には、本当にごめんなさいです。

お買い上げありがとうございました。また来年もよろしく願いいたします。